

「車いす空の旅事業」に 300 万円を寄付

神奈川県遊技場協同組合を母体とする神奈川福祉事業協会（平川正寿会長）は、社会貢献活動の一環として、神奈川新聞厚生文化事業団が行っている「車いす空の旅事業」に 300 万円を寄付しました。

1. 贈呈日	平成 20 年 6 月 5 日（木）午前 10 時 00 分～午前 11 時 00 分
2. 場 所	神奈川新聞社 12 階 社長室
3. 贈呈者	神奈川県遊技場協同組合・神奈川福祉事業協会
4. 贈呈先	財団法人 神奈川新聞厚生文化事業団（稲村隆二理事長）
5. 贈呈額	300 万円

6. 概 要 神奈川新聞厚生文化事業団が事業として、車いす生活をおくる障害者とその家族 40 人ずつを招待し、毎年 4 月は沖縄、9 月は北海道と飛行機を利用して訪れています。

この事業はボランティアの協力で支えられ、皆さんで楽しんでいただくために行っているというものです。「北海道、沖縄車いす空の旅事業」に対し、この度 300 万円の支援金を寄贈したものです。

稲村隆二理事長（神奈川新聞社社長）より 20 年近く支援を続けていることに対する感謝の言葉とともに、感謝状をいただきました。

平川会長は、「参加者の方々のうれしそうな表情がすてきです。大いに旅を楽しんでいただきたいと思います。」と話していました。

贈呈式の模様は、6 月 6 日付神奈川新聞に写真付で掲載されました。



稲村理事長（左）から平川会長（右）に、感謝状が手渡されました。

（続いて岩本県遊協副理事長、上原県遊協専務理事）